



令和3年12月10日
港湾局技術企画課
国土技術政策総合研究所

港湾工事における二酸化炭素の排出量削減に向けて ～第1回 検討WGを開催～

国土交通省港湾局及び国土技術政策総合研究所では、港湾にかかる土木工事（以下「港湾工事」という。）における二酸化炭素排出量の削減に向けた検討を行うため、第1回「港湾工事における二酸化炭素の排出量削減に向けた検討WG」を12月13日（月）に開催します。

脱炭素化に配慮した港湾機能の高度化等を通じて温室効果ガスの排出を全体としてゼロにするカーボンニュートラルポートの形成に向けた議論の中で、港湾工事の脱炭素化も位置付けられています。

港湾工事の施工段階において二酸化炭素排出量削減の取組を進めるためには、作業船の使用など港湾工事の特殊性を考慮した算出方法について統一的な考え方の整理が必要となります。

このため、学識経験者や業界団体をメンバーとした「港湾工事における二酸化炭素排出量削減に向けた検討WG」を設置し、港湾工事における二酸化炭素排出量算定に向けたガイドラインの策定を目指す予定です。

記

日時：令和3年12月13日（月） 15:30～17:30

場所：港湾空港総合技術センター 会議室（オンライン併用）
（東京都千代田区霞が関3-3-1 尚友会館 2階）

議事内容：港湾工事における二酸化炭素排出量の算定方法及び今後の削減に向けた検討
その他：検討会は別紙に掲げる学識経験者等により構成します。

（取材等）

- 本検討WGは非公開ですが、検討WG冒頭のカメラ撮りは可能です。カメラ撮りを希望される方は、別紙「FAX 送信票」に必要事項をご記入の上、12月13日（月）12時までにFAXにてお申し込み下さい。
- 新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から、マスクをご着用頂くとともに、各社原則1名でお願いいたします。また、風邪のような症状がある場合には、参加をお控え願います。
- 会議資料は、後日、国土交通省ホームページにて公開する予定です。

【問い合わせ先】

港湾局技術企画課 馬場、長尾

TEL:03-5253-8111(内線:46502、46513)、03-5253-8905(直通)

FAX:03-5253-1652

国土技術政策総合研究所港湾研究部港湾施工システム・保全研究室 辰巳、坂田

TEL:046-844-5030(直通)

港湾工事における二酸化炭素排出量削減に向けた検討WG
構成メンバー（順不同・敬称略）

<学識経験者>

- 岩波 光保 東京工業大学環境・社会理工学院土木・環境工学系教授
渡部 富博 京都大学経営管理大学院 特命教授
栗島 英明 芝浦工業大学建築学部建築学科 教授

<関係団体>

- 石内 健太郎 一般社団法人 日本埋立浚渫協会 カーボンニュートラル部会員
津田 修一 日本港湾空港建設協会連合会 専務理事
野澤 良一 一般社団法人 日本海上起重技術協会 専務理事
桐原 弘幸 全国浚渫業協会 業務運営委員会 委員長
藤井 敦 一般社団法人 日本潜水協会 専務理事

<行政・研究所>

- 杉中 洋一 国土交通省 港湾局 技術企画課長
丹生 清輝 国土交通省 国土技術政策総合研究所 港湾研究部長
山路 徹 国立研究開発法人海上・港湾・航空技術研究所
港湾空港技術研究所 構造研究領域長

※ ○ : WG座長

国土交通省港湾局技術企画課 宛て (FAX 03-5253-1652)

F A X 送 信 票

「港湾工事における二酸化炭素の排出量削減に向けた検討WG」の頭撮りを希望する場合は、この様式により、上記連絡先までFAXでお申し込みください。

なお、FAX送信に際しましては、手違いを防止するため、プレスリリース記載の連絡先まで電話連絡をお願いします。

※ 申込みの締切りは、12月13日（月）12:00 です。

■会社名及び部署名

■氏名

■連絡先